

- 梨シャーベットや梨ジャムなどナシの加工品製造販売に取り組むTグループは、活動拠点が公共農産加工施設であるため、地域の他のグループと利用日を調整して使用しており、**思うような製造ができなかった。**
- 地域の学校給食センター閉鎖を機に、市と連携し跡地改修による**専用加工施設整備を支援した。**
- 業務用商品等の製造・販売にも力を入れ、品質改善、製造量の拡大、販路開拓を進め、**学校給食への提供や大手企業からの注文を受けるようになった。**

具体的な成果

1. 計画的・効率的な製造の実現

- 念願であった専用加工施設を整備し、**計画的に製造できるようになった。**
- あちこちに分散していた原料・資材も一箇所に保管でき、**作業時間のロスがなく効率的になった。**



専用加工施設

2. ビジョンの明確化

- ぼんやりと描いていた**将来像を明確にし**、できること・できないことを整理できた。
- **組織継続、販売額向上を目指して取り組みもと確認できた。**

3. 新たな顧客確保

- 継続的に製造日が確保でき、大手企業等からの**大量注文に対応できるようになった。**



- 製造施設の一角に直売室を設置し、直売を開始。**新たな集客ができるようになった。**

シャーベットの直売

4. 販売額の増加

- 施設整備後、学校給食・業務用商品の販売に積極的に取り組み、**全体の販売額が前年対比140%に伸びた。**

普及員の活動

【平成24年度】

- 製造販売実績の把握と販売計画の作成支援

【平成24年～25年度】

- 施設整備支援
  - ・ **市役所と連携し、廃校・閉鎖になる校舎と学校給食センターの活用に向けた支援**  
（活動報告会を実施しグループが使用できるよう働きかけ）  
（施設活用状況の情報を収集）
  - ・ 施設利用者応募の支援
  - ・ 施設整備内容の検討と導入の支援。
  - ・ **ビジョンの明確化と意識統一のためワークショップを実施**

【平成25年度】

- 販売拡大支援
  - ・ **販路開拓支援**
  - ・ 業務用商品の品質改善支援
  - ・ 衛生管理の徹底



専門家を招いた  
品質改善指導

普及員だからできたこと

1. 専門知識や技術、経験を持ち、普段から信頼関係を築いていることから、総合的なアドバイスを行うことができ、最小限の経費で効果的な事業実施を支援できた。
2. 商工、給食、行政他部署とのコーディネートにより販路開拓ができた。